

学校だより

津久戸

平成28年5月31日

6月号

新宿区立津久戸小学校

個性を発揮しながら、団結する

校長 八田 瑞穂

運動会 火花を散らす 大接戦

五月雨が 行ってしまうと 空晴れる

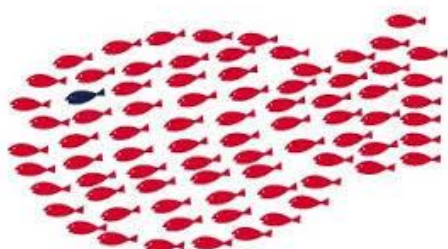
『文集 つくど』より

運動会が終わりました。一生懸命に頑張る姿は胸を打つものがありました。ご声援ありがとうございました。

絵本作家レオ・レオニの作品に『スイミー』があります。小さい黒い魚のスイミーは、ほかの仲間と色が違います。黒い自分が、目になって仲間たちと協力して大きな魚の形を作り、自分たちを食べに来た大きい魚を追い出します。一致団結して協力し合うことの大切さを教えていると思っていましたが、作者はもっと大切なことがあると言います。それは、「人にはそれぞれに個性と自分にしかできない役割があること、そしてなによりスイミーが、仲間と協力して作る、大きな魚をイメージできたということだ。」というのです。

運動会で、子どもたちの様子を見て、レオ・レオニのこの言葉を思い出しました。練習の様子もそうです。徒競走では自分の能力を、自分らしく思いっきり出し、ダンスなどの団体競技では、友達と協力してできました。

2年生の国語の教科書に「スイミー」が掲載されています。この教材でも子どもたちが多くのことを学んでいくことを期待しています。



運動会を終えて

体育主任

5月28日、天候にめぐまれ運動会が行われました。子どもたちはよく練習に励み、当日も自分のもてる力を思う存分発揮することができました。また、今年度も、多くの方々のご来場くださり、保護者の皆様、地域の方々に見守られ、温かいご声援をいただきながら、子どもたちが練習の成果を精一杯出し切ることができうれしく思っています。

今年の運動会のスローガンは「心をひとつに 津久戸合戦 エイエイオー」でした。表現や団体競技など、様々な場面で心をつなげて協力している子どもたちの姿が見られたのではないかと思います。運動会を通して友達と協力することや、信じること、動きを合わせるなど多くのことを学んでくれたと思います。そして「やればできる!」ということも実感したのではないのでしょうか。高学年は種目以外に係活動など活躍する場がたくさんありました。この運動会をしっかりと支え、盛り上げて頑張った5・6年生に大きな拍手を送りたいです。

運動会後は、スポーツテストや水泳の授業があります。これからも体を動かす機会を通して、体力を高めていってほしいです。

特別活動 ～楽しく豊かな学校をめざして～

特別活動主任

小学校では、望ましい集団生活を通して、自主的、実践的な態度を育てるとともに、自分を生かす能力を養うために“特別活動”を行っています。学級会、委員会活動、クラブ活動、学校行事等がそれにあたります。

津久戸小学校の特別活動は、きょうだい学級での活動や青少年赤十字活動が大きな特色です。きょうだい学級での活動は、常時活動として掃除の時間があります。また、中休みを利用した年間10回のきょうだい遊びもあります。

子どもたちは異学年交流を通して、達成感や充実感を味わい、仲間と互いのよさを認めあったり自分の成長に気付いたりします。「自分自身の持ち味やよいところ」や「仲間から必要とされていること」、「自分も役にたっていること」を実感することができる活動にしていきたいと思っています。

青少年赤十字児童活動は、児童委員が中心となって進めています。赤十字児童集会を通して、全校児童が青少年赤十字の一員であることを自覚したうえで、進んで活動する気持ちをもたせていきます。また、昨年に引き続き、古切手や書き損じハガキの収集と寄付を行います。ご協力、よろしくお願いいたします。

【学年の窓から・・・1年生】

1組担任

「1年生は右も左も分からない。」

「1年生は宇宙人だ。」(既存の価値観で計れない)等々、1年生を語るのによく使われるフレーズです。でも、幼稚園、保育園では最年長のお兄さん、お姉さんとして仕切ってきたはず。その心意気で、右や左が分からなくなったり給食の配膳は「僕がやる。」名前が読めなくなったり「私が配ります。」重いものはみんなで「わっしょいわっしょい」休み時間は「それいけ校庭!」小さな宇宙人たちの入学までに培われてきた力を感じます。

1年生は、どの学年よりも「小学生としての誇り」をもっているのではないのでしょうか。頑張りたい、立派になりたい、役に立ちたい、仲よく楽しく勉強したい、そんな思いをランドセルに詰めて学校に来るのでしょうかね。私もみんなと一緒に宇宙人になりたいな。

2組担任

「これは、はなまる?」「これは上手に書けたでしょ?」国語の学習の時間に聞こえてくる声です。ひらがな1文字1文字を4つのお部屋のどこに書いてあるか、お手本を見ながら、丁寧に書く練習をしています。やり直しがあっても、めげません。「そっか、次はきれいに書いてくるからね」と言ってやり直してきます。一生懸命に頑張る子どもたちの姿がとても可愛いです。

先日は、あさがおのたねを観察し、植えました。「あさがおの声を聴いてみよう」と言うと、「みずやり忘れないでね」「大切に育ててね」と言っていたと教えてくれました。

入学して早2か月。学校生活にも慣れてきて、学習にとっても意欲的な子どもたちです。これからも、元気いっぱいの子供たちと明るい学級を作っていけるよう、私も頑張ります。

6月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・廊下を静かに歩こう。
- ・雨の日の過ごし方を考えよう。
- ・名札をきちんとつけよう。
- ・ハンカチを用意しよう。



運動会練習の特別な時間割も終わり、普段の学校生活を見直す時期です。梅雨になると校内で過ごす時間も増えてきます。集団生活ならではの「きまり」を意識して過ごし、自然と身につくようにしたいものです。

(生活指導部)

